

大久野島ビジターセンター便り

Vol.83 (R2.2.8)

今シーズンの冬は毎日暖かくて、春のような気温が続いていましたが、今週は冬らしい気温となっていますね。島に生育している梅の木も、暖冬の影響で例年より早く満開を迎えましたが、ここ数日の冷たい風に戸惑っているように見えます。

お天気の良い日に島を散策していると、あちらこちらで小鳥たちのかわいらしい姿を観察することが出来ます。どんな鳥がどんな場所に多いか観察するのも面白いかもしれませんね。

今回は、冬の大久野島の楽しみ方をみなさんにご紹介いたします。

大久野島で冬を楽しもう！



【梅の花とメジロ(2020.2.4)】

- ・満開の梅の枝がゆれているので見ると、メジロが器用に細い枝にぶら下がり、蜜を吸っていました。
- ・この時期は、サザンカやツバキの木がある場所でも観察することが出来ます。



【種をくわえるヤマガラ(2020.2.4)】

- ・木を嘴でつついている音がしたので、音のするほうを見るとヤマガラが種をくわえていました。
- ・ヤマガラは、木の穴に餌になる実を入れて蓋をし、貯蔵する習性があるそうです。



【芝生で餌を探すツグミ(2020.2.4)】

- ・キャンプ場の芝生では、(人気の少ないときに)ツグミをよく見かけます。餌になる虫を探しているようですが、警戒心が強いため、10m程距離をつめると、すぐ飛び立ちます。(写真は、20m程先にいた個体を撮影しています)



【キョウチクトウの種(2020.2.4)】

- ・この時期にキョウチクトウの並木を観察すると、ごく稀に種を見つけることが出来ます。
- ・種には、綿毛がついていて、風で遠くまで飛んでいけるようになっています。
- ・毒のある植物なので、さわらないよう観察してね。

大久野島ビジターセンター便り vol. 83 R2. 2. 8 発行
発行・編集：大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
電話・FAX：(0846) 26-0100
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日（1-2月は水・木）
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場